

ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2003年（平成15年）12月25日号 No. 1282

目次

● 下院選挙とロシア国内対立の構図	江頭 寛 1
● キーパーソン	11
ウズベキスタンで首相が交替／11	
アゼルバイジャンのヘイダル・アリエフ前大統領死去／11	
● ロシア東欧経済速報 2003年(平成15年)掲載記事一覧	12
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定	13
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	13

下院選挙とロシア国内対立の構図

日本経済新聞 国際部編集委員

江頭 寛

はじめに

12月7日投票のロシア下院選挙は、プーチン与党を標榜する統一ロシアが、過半数にはわずかに足りないものの、ライバルとみられた共産党を圧倒する形で勝利した。西側にショックだったのは、「右派勢力同盟」と「ヤブロコ」という改革派2政党が、比例区に設けられた5%の壁をクリアできず、比例区での議席獲得に失敗したことだった。また極右政党の自由民主党が共産党に迫る躍進をみせたのも、ロシアの右傾化という側面を如実に示したといえる。

本稿では、ロシア下院選挙の結果を総括するとともに、「ユコス事件」を中心として、選挙の背景にあったロシア国内の政治的な対立構図について述べることにする。とくに、プーチン政権下のロシアでは、大統領府のみならず政府も、派閥間の勢力均衡のうえに成り立っており、このことが今日のロシア政治を理解するうえできわめて重要なので、それについて詳しく解説することを試みたい。